



広報

くにみ

NO.478

平成25年5月
2013.

5

みんなでダッシュ

くにみ幼稚園の園庭で、思いっきりダッシュ。
大きな園庭で鬼ごっこやスクーターで思いっきり
遊ぶ事ができるようになりました。これからも元気
仲良く、166人のお友達と一緒に楽しい時間を過ご
すことでしよう。

◆ 今月のおもな内容 ◆

特集 開園 まちの幼稚園が一つに	2
第9回「国見町桜のうた」	6
まちからのお知らせ	11
復興のあしおと	14
まちのわだい	16
保健だより	18
くらしの情報	20
生涯学習つうしん	22



—特集—

開園

まちの幼稚園が一つに

平成25年4月、国見町内の2つの幼稚園が統合し、新たに「くにみ幼稚園」が開園しました。幼稚園統合シリーズの最終回（3回目）は、開園・入園式の様子と、元気に過ごしている園児達の様子をお届けします。

待ちに待った開園式

くにみ幼稚園の開園式は、4月9日、旧森江野小学校を改築した園舎のエントランス前で行われました。

式では、太田久雄町長、八島博正議長、遊佐眞紀子教育委員長、園児3名によるテープカットが行われ、その後、町長から森口智典園長に園旗授与がされました。

続いて園庭において、記念植樹が行われ5歳児3名も参加し、力いっぱいお手伝いをしていました。植樹されたソメイヨシノの木は、これから多くの園児たちが巣立つ姿を見守ってくれることでしょう。166名の園児たちは、関係者や保護者が見守る中、新たな一歩を踏み出しました。



町長式辞

梅の花が咲き、桜の季節を迎えようとしているこのよき日、くにみ幼稚園の幼児の皆さん、来賓の方々ご出席を頂き、新しく生まれ変わった園舎で「くにみ幼稚園の開園式」が挙行できますこと大変嬉しく思います。皆さん幼稚園入園おめでとうございます。

幼稚園では、やさしい先生方がお部屋の飾り付けをして、皆さんを心から待っていました。明日から、この新しくなったくにみ幼稚園に元気に通ってくださいます。

保護者の皆様本日は誠にありがとうございます。幼稚園教育は、義務教育前の最も大切な時期にある子どもたちに対して、適切な環境と指導のもとに、心身の健全な発達を育むことにあります。



園児に語りかける太田町長

町といたしても、次代を担う人づくりを町政の最も重要な課題として取り組んでおります。

どうかご家庭におかれましても、幼稚園教育にご理解を頂き、先生との連絡を密にされまして、教育効果を高められますようお願いいたします。

結びに、国見の未来を担う子供たちの健やかなる成長とご臨席賜りました皆様のご健勝をお祈り申し上げます。式辞といたします。



くにみ幼稚園 初めての入園式

開園式に引き続き、平成25年度入園式が行われました。年長の5歳児から入場し、3歳児は保護者と手をつないで入場しました。

式では、太田久雄町長式辞に引き続き園章及び園歌の紹介がありました。園章は園舎から望む阿津賀志山、前面には小坂、藤田、森江野、大木戸、大枝の5つの地区の子どもたちを桃の5枚の花びらでのびのびと表現しています。園歌については、「あつかしに、ひかりかがやくくにみっ子」を指す子どもたちの姿とし、親しみやすく、希望溢れる歌にしました。

続いて入園児166名の一人、ひとりの名前が呼ばれ、満面の笑みを浮かべ大きな声で返事をし、幼稚園での生活の一歩を踏み出しました。

園長式辞、来賓祝辞の後で、園児による歌「おすんでひらいて」の振りを交えた大合唱があり、どの子



どもの眼差しも真剣そのもので、式に参列している保護者は、そんな子ども達の姿を見て、一緒に口ずさんでいました。

今回2つの幼稚園が統合され、3年保育になったことにより、くにみ幼稚園、国見小、県北中との幼小中一貫教育がスタートしました。

年長さんに聞いてみました

幼稚園での楽しいこと、これからやりたいことはなんですか？

それぞれ、大きな声で答える事が出来ました

積み木でお友達と遊ぶこと。これから作る、鯉のぼりが楽しみ。



岩崎 奏音さん(森江野)

積み木で迷路を作った。楽しかった。お外でいっぱい、お友達と遊びたい。



伊藤 凜さん(森江野)

みんなで、折り紙を折るのが楽しいです。これからは、トランポリンでいっぱい遊びたいです。



高橋 理央さん(大枝)

みんなで鬼ごっこやかくれんぼが楽しいので、これからも遊びたい。



後藤 絢(大木戸)

折り紙の首飾りを作ったことが楽しい。これから、いっぱいお友達と遊ぶために、広いお庭で遊びたい。



岡崎 玲奈さん(森江野)

仮面ライダーの曲を聴きながら踊ることが大好き。これからは、広い遊戯室でお友達とかくれんぼをしたい。



宇野 羅紗佑さん(小坂)

お誕生日会のお花を刈り紙で作って楽しかった。これからは、お外でブランコに乗って遊びたい。



菅野 結愛さん(藤田)

みんなで積み木で遊んで楽しかった。これから、お外でスクーターで遊びたい。



井藤 柁太さん(小坂)

みんなで、おまごで遊ぶのが楽しい。これから、いっぱいお友達と遊んで、お砂場遊びをいっぱいしたい。



近野 結花さん(森江野)

子供達は、お部屋を出て行く際に、「しつれいしました」と大きな声で、おじぎをしながら、はにかんだ笑顔をしていました。

幼稚園の歌

作詞 森口昌典
作曲 渡邊勝則

一 おへやにひびく
ラララ 歌声は
明るい笑顔が
いっぱい いっぱい
ラララ ラララ
みんななかよし 幼稚園
手をとって進む くにみの子

二 おにわにはずむ
ラララ 足音は
いきいき体が
いっぱい いっぱい
ラララ ラララ
みんなたくましく 幼稚園
手をとって伸びる くにみの子

三 おそらにひらく
ラララ 両手には
明日の力が
いっぱい いっぱい
ラララ ラララ
みんな夢みる 幼稚園
手をとって翔る くにみの子



園章のイメージ

- ・小坂、藤田、森江野、大木戸、大枝の子ども達が一緒に集う園
- ・桃の花、桜の花
- ・大きな手を広げ、のびのび元気な子ども
- ・バックに、園舎から望む阿津賀志山

4月の園児たちの様子・・・



第9回「国見町桜のうた」表彰式

大賞

「震災に耐へきし桜に
避難の友の会へ行く」
明るき便り

一般の部 申村 恵

髪の毛にさくらひとひら
つけてくる
母の自転車
ゆっくり光る

学生の部 薄 水那也



今年で9回目を数える桜のうた実行委員会（渡邊アヤ子実行委員長）による「国見町桜のうた」表彰式が、4月14日、観月台文化センターで開催されました。

今年も町内をはじめ全国から応募があり、一般の部564首、学生の部1152首、合わせて1716首の応募がありました。入選作がスクリーンにうつしだされ、内池和子さん、寺島菜緒さんが朗読する中、受賞者一人ずつに賞状が手渡されました。表彰が行われた後で、受賞者を代表して、一般の部大賞の中村恵さん、学生の部大賞の實沢遥斗さん、武田佳音さんから謝辞がありました。続いて、選者の斎藤美和子さん（一般の部）、岡田稔さん（学生の部）からそれぞれ「桜のうた」に込められた想いを紐解きながら講評が述べられました。

今年も町内をはじめ全国から応募があり、一般の部564首、学生の部1152首、合わせて1716首の応募がありました。入選作がスクリーンにうつしだされ、内池和子さん、寺島菜緒さんが朗読する中、受賞者一人ずつに賞状が手渡されました。表彰が行われた後で、受賞者を代表して、一般の部大賞の中村恵さん、学生の部大賞の實沢遥斗さん、武田佳音さんから謝辞がありました。続いて、選者の斎藤美和子さん（一般の部）、岡田稔さん（学生の部）からそれぞれ「桜のうた」に込められた想いを紐解きながら講評が述べられました。

今年も町内小・中学校をはじめ、全国、そして海外はオーストラリアから多くの応募がありました。遠く鳥取県湖山小学校の6年生による74首全部が、桜に託した国見町の復興を願う、励ましのうたでした。

家族を思いやる優しさ、子供達の瑞々しい感性、震災を乗り越えようとするうたなど今年もすばらしい短歌に出会うことができました。このことが私達にとって何よりの喜びであり、継続の支えにもなっております。

ボランティアとして実行委員とともに活動してくださった多くの皆さんにも心から感謝いたします。



一般の部

準賞

ゆくりなく
子の運転の
バスに乗れば
いつも景色に
桜ほころぶ

畠山 みな子

夫のため

吾がために
励むウオーキング
今朝はさくらの
花の下ゆく

菅野 福江

学生の部

準賞

ばあちゃんが
つくってくれた
さくらもち
においしいな
さくらはつば

實沢 遥斗

満開の

祖母の笑顔が
見たいから
桜のように
見守りたいな

武田 佳音

選者 斎藤 美和子

震災があつてから、うた
いかた、心の揺れ方も違
ができています。今回は、
心の奥底にある心情が出て
いるうたを選びました。

福島県歌人会常任委員

選者 岡田 稔

同じような表現でも、そ
の中でもちよとした家族
愛、人とひととの繋がりが
あり、桜にちなんだうたを
選びました。

福島県歌人会常任委員

受賞者からの一言

大賞 中村 恵さん

今回初めての投稿で大賞
という思いがけない賞を頂
きまして大変驚いております。
また私自身4月生まれ
ということもあり、皆様に
お祝いしていただいたよう
な感じでも嬉しく思っ
ています。

入選者（敬称略）

【一般の部】

- 国見町長賞 真保 幸子
- 国見町議会議長賞 中山 光一
- 国見町教育長賞 山内リキ子
- 国見町教育長賞 市川千香子
- 福島民報社賞 鎌田 清衛
- 福島民報社賞 加藤 和子
- 福島民報社賞 鈴木喜美子
- 福島民報社賞 長峯 雄平
- 福島民報社賞 小田中 準一
- 福島民報社賞 高橋トシ子
- 福島民報社賞 本田 久子
- 福島民報社賞 吉田 ミサ
- 福島民報社賞 齊藤せつ子
- 福島民報社賞 渋谷 均
- 福島民報社賞 佐藤 忠
- 福島民報社賞 二階堂 晃子
- 福島民報社賞 渡部 良子
- 福島民報社賞 斎藤 一

【学生の部】

- 国見町長賞 穴戸 空雅
- 国見町議会議長賞 伊藤 遥風
- 国見町教育長賞 深澤 烈弥
- 国見町教育長賞 佐藤 理子
- 福島民報社賞 馬場 涼歌
- 福島民報社賞 鹿野 研斗
- 福島民報社賞 丹治 恵佳
- 福島民報社賞 岩船 貴弘
- 福島民報社賞 吾妻 真
- 福島民報社賞 佐々木 陽葉
- 福島民報社賞 重本 桃子
- 福島民報社賞 田中 春菜
- 福島民報社賞 吉田 祥子
- 特別賞 高橋しめ子
- 特別賞 新妻 和子
- 特別賞 菅野 幹子
- 特別賞 徳江 和枝
- 特別賞 小林 和子
- 特別賞 金田 美代子
- 特別賞 佐藤 典人
- 特別賞 鈴木 文子
- 特別賞 熊谷 知子
- 特別賞 八巻 たま
- 特別賞 関 秀二
- 特別賞 小林 功
- 特別賞 佐久間 百合子
- 特別賞 勝又 文子
- 特別賞 工藤 智子
- 特別賞 斎藤 昭夫
- 特別賞 国井 力
- 特別賞 菱沼 四郎
- 特別賞 菱沼 美穂
- 特別賞 岡部 美穂

- 特別賞 笠原 莉恵
- 特別賞 真壁 華菜
- 特別賞 高橋 愛未
- 特別賞 大橋 春香
- 特別賞 馬口 晃太
- 特別賞 橋口 真緒
- 特別賞 齊藤 拓磨
- 特別賞 鈴木 真磨
- 特別賞 比金 楓華
- 特別賞 菊地 璃叶
- 特別賞 高橋 祥太郎
- 特別賞 松浦 理央
- 特別賞 佐藤 汰一
- 特別賞 高橋 敦也
- 特別賞 八島 遼馬
- 特別賞 村上 楓月
- 特別賞 村上 拓実
- 特別賞 佐藤 彩唯
- 特別賞 佐藤 仁美
- 特別賞 阿部 仁美
- 特別賞 原 匠
- 特別賞 丹野 雄介
- 特別賞 渡邊 拓海
- 特別賞 高橋 愛
- 特別賞 鈴木 悠輔
- 特別賞 羽根 ともみ
- 特別賞 本間 春花
- 特別賞 櫻井 駿太
- 特別賞 菅野 友乃
- 特別賞 長田 美乃
- 特別賞 増田 翔太
- 特別賞 瀧田 香子
- 特別賞 野崎 友結
- 特別賞 松田 ひな
- 特別賞 吉田 ひなの



平成25年度町内会長会議・ 町内会長連絡協議会総会を開催

4月15日(月)、平成25年度町内会長会議を観月台文化センターで開催し、64名の方々に町内会長を委嘱しました。今年度の町内会長は、次の方々です。

平成25年度町内会長 (敬称略)

藤田地区
 黒田加津臣 佐藤金一 遠藤政勝 鈴木周一 後藤邦彦 佐藤辰雄 古川比司 菅野博美 藤田光陽 宮町北 宮町南 本町 大町北 大町南 錦町前 駅前
 佐藤久 佐藤昭夫 高橋正夫 南久間利信 上野良祐 石母田東 石母田表 石母田北 石母田原 石母田西 山崎北 山崎南 小島林 滝山 山崎小館 山崎宮館 山崎沢田 宮前 源宗山東 源宗山西 源宗山北

大坂 菅野善一郎
 山崎耕谷 吉田俊江

小坂地区
 斎藤金夫 善助 一條正晴 阿部良三 板橋浦孝 泉田中 泉田上 泉田下 鳥取 内谷西 内谷東

大城 八島義信
 大木戸 志村良男
 山根 浅野富男
 大枝地区
 原町 荒川一男
 築館 松浦幹男
 並柳 松浦常雄
 中部 遠藤正芳
 北内 佐藤長太郎
 川内 鈴木薫

町内会長に感謝状

町内会長会議では、町内会長としてご尽力いただき、退任された方へ太田久雄町長から感謝状が贈呈されました。

退任された皆さん(敬称略)
 氏名 町内会 勤続年数
 村木一郎(大町北) 13年
 吉田久代治(町東) 1年
 菊地勝美(石母田原) 3年
 阿部靖博(石母田原) 2年
 穴戸豊七(滝山) 1年
 鈴木功(小林) 6年
 橋本和枝(宮前) 1年
 引地友幸(源宗山北) 2年

町内会長会議に続き開催された町内会長連絡協議会の総会では、次のとおり役員が選出されました。
 (敬称略)
 会長 阿部初男
 副会長 佐藤清二
 理事 中村洋平
 監事 松浦常雄

町内会長連絡協議会会長に阿部初男さん
 齋藤弘(山崎耕谷) 7年
 紺野一弘(泉田下) 2年
 大波建一(第3) 2年
 佐藤和夫(第4) 1年
 村上徳昭(第8) 1年
 高橋春夫(第10) 1年
 岡崎勝男(第11) 2年
 小林庄太郎(原町) 2年
 瀬戸源一(中部) 2年
 井砂善榮(北部) 2年

健康推進員会議・健康推進員協議会総会を開催

4月24日(水)に会議・総会が開催され、太田久雄町長より新任健康推進員に委嘱状が交付されました。(敬称略)

会長 八巻 紘子
 副会長 山崎 順子
 副会長 高橋千枝子



国見町地域農業再生協議会を開催

4月24日に総会が開催され、24年度の事業と決算報告、25年度の事業計画と予算等が承認されました。



国見町観月台公園 管理会を開催

4月22日(月)管理会を開催し24年度の事業報告及び今年度の事業計画を確認しました。

管理委員は、町から委託を受け、定期的な公園の清掃、植栽の手入れなどを行い、町民の憩いの場である観月台公園を管理しています。



春の全国交通安全運動

春の交通安全運動が4月6日(土)～15日(月)までの10日間実施されました。「ヘルトした みんなしたよが 合言葉」をスローガンに子どもと高齢者の交通事故防止を訴えました。

全国交通安全運動 出動式

春の全国交通安全運動の出動式が4月5日、福島北警察署桑折分庁舎で行われました。
 出動式の後は、町のマスコットキャラクターの「くにみもたん」も4号線に登場してドライバーに交通事故防止を呼びかけました。



自動車・二輪車利用者 に対する街頭指導

自動車・二輪車利用者に対する街頭指導が4月10日、「交通死亡事故ゼロを目指す日」に合わせて藤田駅で行われました。交通安全協会や交通安全母の会の皆さんが、乗降客一人、ひとりに声をかけながらチラシを配り、交通事故防止を呼びかけました。



国見町生きがいサービス事業 利用者募集について

東日本大震災の影響により、平成23年3月から休止していましたが「国見町生きがいサービス事業」を平成25年5月中旬より再開します。事業再開にあたり、新たにサービス利用者を募集します。



- ◆実施施設： 国見町大木戸ふれあいセンター
- ◆利用対象者： 概ね65歳以上で介護認定を受けていない方
- ◆事業の内容： 趣味活動、給食サービス、健康チェック等を月に2～3回実施
- ◆利用料：500円（昼食弁当代相当）
- ◆送迎：まちなかタクシー利用
- ◆申込・問合せ先： 保健福祉課 長寿介護係
☎ 585 - 2125

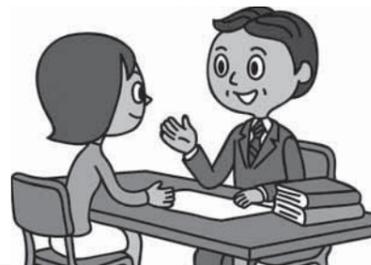
人権擁護委員の日に合わせて 合同相談会を開催します。 お気軽にお出ください。

6月1日（土）は、「人権擁護委員の日」です。毎年6月1日には、人権に関する困りごとや悩みごとの相談を受け付ける特設人権相談所を開設しています。

今年は、次の日程により人権擁護委員のほか、国・県・町の行政問題に関する行政相談委員と地域の悩みごとに関する民生児童委員、町に対する各種相談に応じる町民相談専門員も会場ですまざまな相談に応じます。

相談は無料で、秘密は固く守られます。困りごとやお悩みのある方は、お気軽にご相談ください。

- ◆日時 6月1日（土）
午前9時～12時
- ◆場所 観月台文化センター 第1会議室
- ◆相談員
人権擁護委員、行政相談委員、
民生児童委員、町民相談専門員
- ◆問い合わせ 保健福祉課福祉係
☎ 585 - 2793
総務課町民相談室
☎ 585 - 2160



新しい友との出会いの季節・・・



- ①②③ 藤田保育所入所式 (4/5)
入園児童 42名
- ④⑤ 県北中学校入学式 (4/8)
新入生 79名
- ⑥⑦ 国見小学校入学式 (4/8)
新入生 72名

4月に各学校で入学式があり、新入生等が真新しい制服に身を包み、これからの学校等の生活に胸を膨らませている姿は、微笑ましいものでした。

"桜まつり"で夜桜ライトアップ

4月10日、観月台公園内の桜がライトアップされました。点灯式では、太田久雄町長が「このライトアップが、元気・活力事業の一つになることを期待します」とあいさつ。カウントダウンに合わせて、岡崎市長市商工会長、太田久雄町長、八島博正議会議長が点灯スイッチを押すと、約100本のソメイヨシノが夜の公園に浮かび上がりました。

18日までの期間中、たくさんの家族連れやカップルが訪れ、桜を見上げながら、楽しいひとときを過ごしました。また、ご当地グルメ「国見バーガー」の販売も行われ、とても好評でした。



家計のやりくりに困ったら

家計相談会を開催します！

町では、町民の皆さんの生活改善の手助けをするため、税・金融・年金など幅広い知識を備えサポートしてくれる家計相談の専門家「ファイナンシャルプランナー」による生活の相談会を実施します。

耳慣れないファイナンシャルプランナーとは、家計や経営の相談役として、お金の使い方などの現状を詳しく伺い、改善に向けたアドバイスを、「どこかに無駄はないか」「より良いお金の使い方はないか」を町民のみなさんとともに考えてくれる方の事です。

①生活の状況を把握

皆さんの生活状況を聞いてうえで家計を整理します。これは、現在使えるお金がいくらあるのか正確に把握してもらい、そこから「お金の役割分担」を決めて家計簿をつくり、目標にむけた家計の予算をくみた

てるためです。
②借金を見直すことで改善を
収入に見合っていない返済をしている場合、「借金返済」という目先の問題を優先し、冷静な判断を失ってしまいます。ファイナンシャルプランナーは、このような問題に対して見直し計画の窓口となります。

左記により、相談会を開催しますので、まずは事前に電話でご予約ください。

日時 8月5日(月)
午前9時～午後4時
場所 観月台文化センター
第2会議室
相談員 ファイナンシャルプランナー 松永長一氏
相談件数 10件(要予約)
問い合わせ
税務課 収納係
☎585-2780

「国見の里」

入所申込が始まります

小坂地区に9月1日(日)開所予定の特別養護老人ホーム「国見の里」の入所申し込みが5月20日(月)から始まります。

①入所対象者
要介護1～5に認定されている方で、居宅において常時介護を受けることが困難な方。

②開所時入所申込の受付
平成25年5月20日(月)～7月10日(水)(土日を除く)
午前8時30分～午後5時

③入所の決定
受付期間内に提出された入所申込は福島県指定介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)の入所に係る指針に準拠した基準に基づき

入所予定順を決定します。
④申込・連絡先

・入所申込書は「国見の里」開設準備室にあります。
・郵送又は持参。詳しくは、「国見の里」開設準備室にお尋ねください。
・特別養護老人ホーム「国見の里」開設準備室
〒969-1788
国見町小坂南1の1
小坂農村総合管理センター内
☎585-5161

みんなで聴こう! 『ももたんFM』



●毎週金曜日 10:00～10:55 ON AIR!

放送局：ふくしまFM 81.8MHz
番組では、皆さんからの情報をお待ちしています。
◆問い合わせ 産業振興課 ☎585-2986

農業委員会の動き

4月22日に定例総会が開催され、次のとおり確認されました。

- ・農地改良 1件
- ・農地転用 市街化区域内 3件
市街化調整区域内 2件
- ・農地の賃貸借 設定2件、解除1件
- ・農用地利用集積計画の決定
- ・農林関係の税制改正要望について(東日本大震災及び原子力災害関係)

5月の農業委員会定例総会は次のとおりです。傍聴にお出ください。

- ・日時 5月20日(月) 午後1時30分
- ・場所 観月台文化センター 大研修室

◆問い合わせ 農業委員会事務局 ☎585-2890

春の町民ウォーキング大会

4月27日(土)春の町民ウォーキング大会が開催されました。

昨年までは秋の開催のみでしたが、自然に親しみながら健康増進につなげるよう今年から春も開催することとなりました。今回は、森江野町民センターを発着、国見町の特産品である「桃」の花にふれ、阿津賀志山二重堀を見学する6.1kmのコースで、当日は、あいに



くの強風にもかかわらず約100人が参加しました。2時間程のウォーキングの中でJA伊達みらい桃部会の井砂善榮氏から桃に関する話や町職員から防塁の解説があり、また、準備体操やウォーキング後の整理体操ではヤゴメディカルフィットネスクラブの滝口指導員より笑いを交えた指導がありました。心も身体もリフレッシュできた一日になりました。

JA伊達みらいより、国見小5年生へ補助教材のプレゼント

JA伊達みらいから4月16日、国見小の5年生に補助教材として「農業とわたしたちのくらし」が大橋信夫組合長、舟山健一常務理事から直接、児童代表の2名に手渡されました。今回の補助教材は、JAバンクの「バンク食農教育応援事業」の一環で、管内26校に贈呈されています。



国見町職員募集

町では、平成26年度職員採用候補者試験を実施します。

- 【一般事務(行政) 大学卒】採用予定人数 若干名
- ▼受験資格 昭和59年4月2日から平成4年4月1日までに生まれた方で大学卒業又は平成26年3月までに卒業見込みの方。
- 【資格免許職(保健師)】採用予定人数 若干名
- ▼受験資格 昭和59年4月2日から平成4年4月1日までに生まれた方で保健師の資格を有する方もしくは、資格取得見込みの方。

- ▼受付期間 5月30日(木)から6月28日(金)まで(郵送の場合は6月26日(水)の消印分まで)
- ▼一次試験日 7月28日(日)
- ▼一次試験会場 福島市金谷川1番地「福島大学」
- ▼二次試験日・会場 一次試験合格者に通知
- ▼試験方法 (一次) 教養試験、専門試験、適正試験(二次) 論文、面接及び集団討論

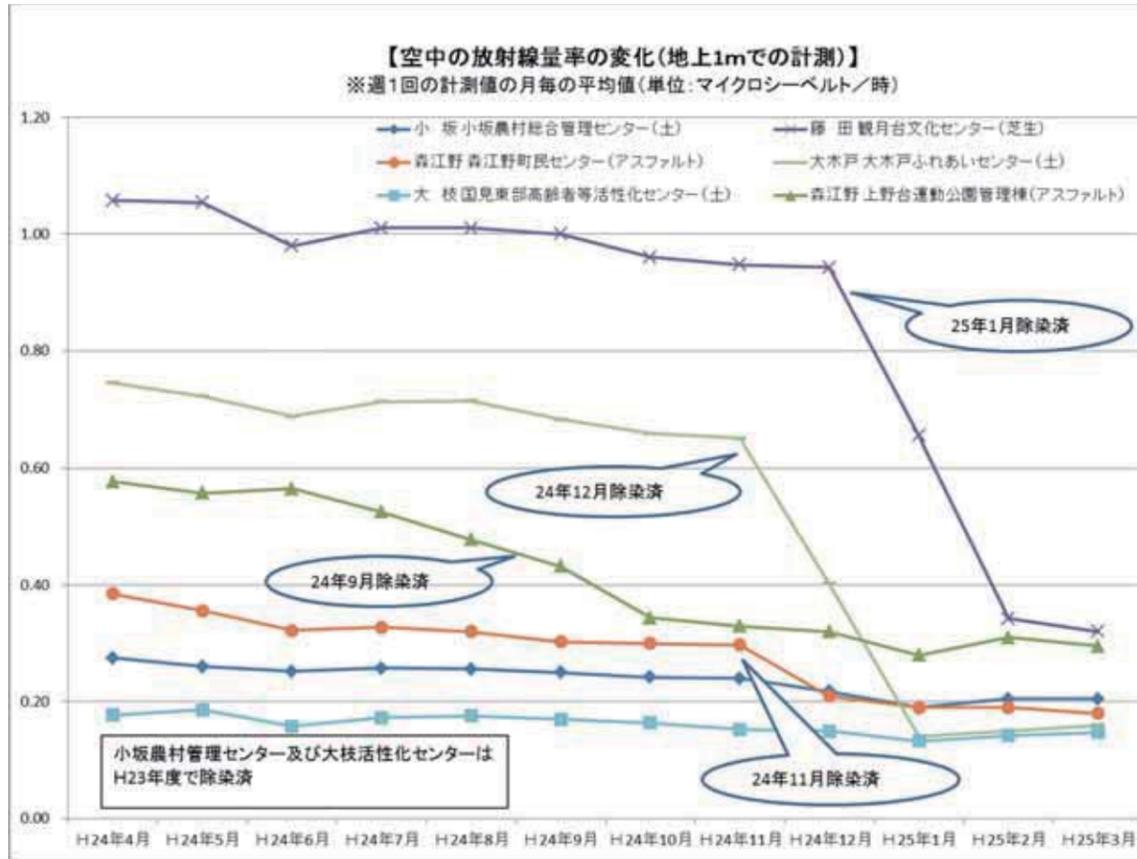
◆申込用紙請求 総務課で交付。郵便で用紙を請求する場合は、「大卒試験申込用紙請求」または「資格免許職試験申込用紙請求」と朱書きし、120円切手を貼った自分宛の返信用封筒(角形2号)を必ず同封。
◆申込、問い合わせ 総務課庶務係
☎585-2112

道路監視員を配置しました
町では、震災後町道の亀裂や陥没箇所のパトロール、応急措置を行うために、4月より道路監視員を採用しました。
監視員が町内をパトロールし、陥没箇所を見つけ、修繕していきます。



■空中の放射線量率の推移（概略）

・平成24年4月から平成25年3月までの計測値を月毎に平均してグラフにしたものです。



- ・除染作業を実施することにより、空中の放射線量率が大きく減少することが分かります。
- ・町では、住宅の除染についても今年度中に1,000戸を目標に作業を終えることとし進めます。



平成25年2月
 5日 福島県副知事へ県北浄化センター汚泥対策問題についての要請書提出
 9日 藤田・森江野方部
 11日 大枝方部
 16日 大木戸・小坂方部
 方部懇談会の開催
 除染対策事業の推進に向けて懇談。多くの質問や貴重な意見が寄せられました。（内容は広報くみに3月号に掲載）
 2月上旬～現在 仮置場確保に向けた説明会等の開催
 仮置場候補地の所有者や近隣所有者との交渉をはじめ、候補地周辺町内会等で仮置場確保に向けた説明会を延べ10回開催。

平成25年3月
 8日 復興庁・福島復興再生総局浜田副大臣へ復興に関する要望書提出
 26日 町民会議役員会
 27日 国見町除染作業講習会
平成25年4月
 11日 県知事・副知事・関係部局への要請行動
 12日 大枝方部会
 11日 藤田・小坂方部会



平成24年12月
 27日 国見町民会議設立
 国見町の早急な復興復旧と町民の安全安心の確保へ「オール国見」で臨む
平成25年1月
 10日 町民会議役員会
 組織体制の確立、事業計画や運営方針の確立
 16日 小坂・森江野方部会
 17日 大木戸・藤田方部会
 18日 大枝方部会
 各方部会毎に体制確立、方部懇談会の開催や事業推進を確認

23日 東京電力福島復興本社石崎代表へ損害賠償に関する要求書提出
 30日 現地視察会の開催
 会議員70名が参加し、浄化センター汚泥の保管状況の視察と汚泥対策に関する要請書提出、伊達市・桑折町の仮置場を視察



国見町民会議活動の経過

ここらどのように進めるかなどの実施方針を協議し、作業内容の説明会等により、皆さんのご理解とご協力により作業の実施に向けて取り組むこととなります。

仮置場3カ所を確保
 方部会で決定

者等から承諾が得られたため、仮置場として決定されました。
 仮置場候補地の場所は、藤田方部は山崎字前柳地内の約1畝、小坂方部は泉田字大松山地内の約1畝、大枝方部は西大枝字元寺・道下地内の約0.4畝です。
 今後、仮置場を安全に設置するための地盤や地下水の調査、形状や配置などの設計を進め、調査が完了次第速やかに造成工事を行うこととしています。

東日本大震災復旧復興対策推進
 国見町民会議が開催

4月26日（金）東日本大震災復旧復興対策推進国見町民会議が開催され、昨年12月の発足からの活発な活動内容が報告されました。
 会議では、町内会長等の改選に伴う議員の変更、町民会議設立後の経過として、方部懇談会の開催や仮置場確保に向けた取り組み、県北浄化センター汚泥問題への要請行動などが報告されました。
 3カ所の仮置場の確保が進んだものの、引き続き仮置場の確保に向けて取り組むとし、住宅1,000戸の除染を進めるなど本年度において、積極的な事業展開を図ることが確認されました。

「復興のあしおと」では、震災からの復旧・復興に向けた町の取り組みを紹介します



みんなにここ、ロンドンバス

4月18日(木)福島信用金庫(樋口郁雄理事長)主催の、「復興支援ロンドンバス de ふくしまをドライブをしよう!」が開催されました。くにみ幼稚園の預かり園児32名が、英語指導助手のエイダン・ジョーンズ先生と一緒に町内約10キロの道のりを、唄を歌いながら、楽しいドライブを楽しみました。

ドライブ中、沿道にいた母親を見つけ、満面の笑みでポーズをとりながら記念撮影を行っている子、トラクターに乗り農作業をしている人に、大きく手を振り挨拶を行っている姿は、とても誇らしげでした。なかには、気持ちの良いドライブで寝てしまう子供達もいました。

最後は、バスの運転手さんにもきちんと大きな声で挨拶ができ、気持ちの良いドライブを楽しむ事ができました。



町内の無火災を願って 国見町消防団無火災祈願

国見町消防団(鈴木耕治団長)による無火災祈願が4月7日(日)、町内の鹿島神社において鈴木団長をはじめとする消防団幹部が参列し行われました。

佐久間宮司がおはらいし、祝詞を奏上。太田町長、鈴木団長が玉串をささげました。参列した消防団は、今年度の無火災を目指し、予防消防につとめることを誓っていました。



町の交通教育専門員を委嘱 児童、生徒の交通安全を守ります



4月4日(木)、任期満了に伴う交通教育専門員の委嘱が行われ、菊地政志さん(藤田宮前)、奥山晶子さん(宮町南)に太田町長から、委嘱状が手渡されました。

菊地さんと奥山さんは、ともに再任で、交通安全の教育の普及・啓発に努めるとともに、雨の日も、雪の日も、児童、子どもたちに大きな声で挨拶を交わし、生徒の交通安全を見守ります。

剣道で全国大会出場

朝内尚光さん(第1町内会)



4月24日国見町と国見町体育協会は、第61回全日本都道府県対抗剣道優勝大会(4/29)に出場の朝内尚光さんに激励金を贈りました。

朝内さんは、2月に開催された選手選考会(副将の部)で見事優勝し、県代表選出を決めており、「福島県、国見町の代表として精一杯頑張ります。」と大会での活躍を誓い、抱負を語りました。

町の歴史をPR!!

国見町文化財ボランティア研修会



町内の史跡・文化財の案内ガイドボランティア活動等を実施している国見町文化財ボランティア(登録者21名)は、4月25日に研修会を行いました。研修会では、昨年度の活動を振り返り、10団体288名に対して案内しての感想の発表や改善点等の意見交換をしました。また、県重文「旧佐藤家住宅」の構造(柱や土壁・屋根)、古民具について案内のポイントを実習しました。

配達員が地域住民に安心を

コープふくしまと見守り協定を締結

「地域見守りの取組みに関する協力協定」の締結が4月25日(木)、町と生活協同組合コープふくしまとの間で取り交わされました。この協定は、コープふくしまが業務として行っている個人宅配等のサービスを利用している世帯(400件)を訪問した際、呼び出しても応答がない、郵便受けに新聞や郵便物がたまっているなどの異変を発見した時、町をはじめ関係機関に連絡をすることで、地域での安心を高めることにつながります。



週2回町内で配達等を行っているCO-OPふくしま

自衛官募集相談員を委嘱

自衛官募集に協力



4月23日(火)、任期満了に伴う自衛官募集相談員の委嘱が行われ、佐久間浩さん(第11)に太田町長、自衛隊福島地方協力本部竹下副本部長より、委嘱状が交付されました。

自衛官募集相談員は、県内で223名が委嘱されており、任期は2年。佐久間さんは再任で、これから2年間自衛官の募集や広報などに協力していただきます。



保健福祉課 保健係 ☎ 585-2783
E-mail:hoken@town.kunimi.fukushima.jp

総合検診がはじまります！！

平成25年度の総合検診は5月27日～31日、6月3日～8日（延べ11日間）に実施します。
詳細につきましては、総合検診に関するかいらん等で確認願います。

*年齢起算日は平成26年3月31日です。(②の検診以外)

検診名	対象者	留意点
①胸部レントゲン検診	40歳以上の方	①～⑥の検診:先に実施しました「健康管理世帯調査台帳」で町の検診を希望した方に受診録を配布します。
②健康診査	受診日満75歳以上の方※ (後期高齢者医療制度加入者)	
③胃がん検診	40歳以上の方	⑦の検診:検診会場で希望を伺います。詳細は「総合検診のお知らせ」でご案内します。
④大腸がん検診	40歳以上の方	
⑤前立腺がん検診	50歳以上の男性	国見町国民健康保険加入の対象年齢の方には町から受診録等を配布します。
⑥骨粗鬆症検診	40・45・50・55・60・65・70歳の女性	
⑦肝炎検査	40歳以上の方で今まで肝炎検査未受診の方	
⑧特定健康診査(特定健診)	40～75歳未満の方(受診日に満74歳までの方)(国見町国民健康保険加入者)	

※65～74歳の方で後期高齢者医療制度加入者も含まれます。

①～⑦の検診は町が住民に対して(②の健康診査は県広域連合より町に委託されて)実施しますが、⑧の特定健診は各医療保険者がその保険の加入者に対して実施します。(保険証でご自身の加入している医療保険者を確認願います。)なお、社会保険加入者の方(被扶養者のみ)も町で実施する健診会場に『保険証』と医療保険者が発行する『受診券』を持参することで、受診できる場合もありますので各医療保険者からのお知らせ等で確認ください。

歯と口の健康習慣

～歯の衛生週間から新名称「歯と口の健康週間」へ

『健康は 食から 歯から 元気から』

6月4日～10日までは、「歯と口の健康週間」です。

厚生労働省と日本歯科医師会では「8020(ハチマルニイマル)運動」を行っています。町においても県歯科医師会から認定された方を表彰します。

(詳細については後日回覧でお知らせいたします。)

この機会に「口の中の健康」を見直してみたいでしょうか。

『8020(ハチマルニイマル)運動とは?』

生涯を通じて自分の歯で食べる楽しみを味わえることを目標にした、歯の健康づくりのための運動です。年齢や食べ物の種類を問わず「噛む」ためには20本必要といわれており、「80歳で20本の歯」と具体的に数値化した名称になっています。



***いのちを救う 愛の献血にご協力を!! ***

6月28日(金)は国見町の献血の日です。

【1号車】

実施場所	受付時間
観月台文化センター前	9:00～11:00
(株)大岩マシナリー 国見事業所前	12:00～13:00
一心堂薬局前	14:30～15:30
福島信用金庫 国見支店	16:00～17:00

【2号車】

実施場所	受付時間
八巻石材工業(株) 国見工場前	9:00～11:00
(株)国見メディアデバイス前	11:30～13:00
(株)福梁製作所前	14:30～15:30
清水製作所(株) 福島工場前	16:00～17:00

*** ニコニコ相談会 ***

対象者	実施日	受付時間	会場
国見町在住の妊婦 国見町在住の乳幼児及びその保護者	7月3日(水)	午前10時～ 午前11時30分	子育て支援センター (藤田保育所内)

【実施内容】 身体計測、栄養相談、子育て相談等について保健師、栄養士がお待ちしております。

《持参するもの》 母子健康手帳、お子さんの飲み物(水筒にいれて)を忘れずに!

《申し込み方法》 前日まで保健福祉課または藤田保育所(☎585-2374)に電話でお申し込みください。

*** 乳児健診 ***

該当児	実施日	受付時間	会場
・3か月児(平成25年3月生まれ) ・9か月児(平成24年9月生まれ)	7月25日(木)	午後1時15分～ 午後1時45分	観月台文化センター 第1和室

【健診内容】 医師の指導、身体測定、調乳、離乳、予防接種などについて

9か月児は、歯科衛生士による歯に関するお話も予定しています。

《持参するもの》 母子健康手帳を忘れずに!

予防接種のお知らせ

平成25年4月1日から予防接種法の改正により下記のとおり変更となりました。

予防接種の種類によって、受けられる年齢や回数等が異なります。詳しくは保健福祉課または医療機関にお問合わせください。

	改正前	改正後
B C Gの接種年齢	生後6か月に至るまで	生後1歳に至るまで *標準的な接種期間は生後5か月～生後8か月まで
日本脳炎の特例措置 (20歳まで接種を受けることができる者)に対する対応	平成7年6月1日～平成19年4月1日生まれの者	平成7年4月2日～平成19年4月1日まで生まれの者 *上記対象者年齢の方は20歳になるまでの間、接種ができるようになりました。
3ワクチンの位置づけ <ul style="list-style-type: none"> ヒブワクチン 小児用肺炎球菌ワクチン 子宮頸がん予防ワクチン 	任意接種	定期接種 《対象者》 ○ヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン 生後2月～6月0に至るまでの間の者 ○子宮頸がん予防ワクチン 小学6年生～高校1年生相当年齢の女子 *標準的な接種年齢は中学1年生です。



くらしの 情報

募 集

国家公務員 一般職（高卒程度）

人事院では、国家公務員採用一般職試験（高卒程度）を実施します。申し込みはインターネットにより行ってください。

【一般職（高卒程度）】
▼申込受付期間 6月24日（月）から7月3日（水）
※インターネットによる申込ができない環境にある場合は、6月24日（月）から6月28日（金）まで（土・日・祝日を除く）左記にお問い合わせ

合わせてください。
▼第1次試験 9月8日（日）
◆問い合わせ
人事院東北事務局第二課試験係
☎022-2221-2022
ホームページ
<http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm>

▼二次試験日 一次試験合格者に通知
詳しい申込方法は、福島北警察署桑折分庁舎にお問合せください。
◆問い合わせ
福島北警察署桑折分庁舎
☎582-2151

お知らせ

公立藤田総合病院 第29回元氣セミナー

公立藤田総合病院では、地域住民の皆様に向けて『元氣セミナー』を開催します。申込不要・無料のセミナーですので、お気軽にお越しください。

▼日時 5月23日（木）午後4時
▼場所 公立藤田総合病院総合受付前ホール・シャングリラ
▼演題 ピロリ菌のお話し
▼講師 消化器科医師 大島 康嘉 氏
◆問い合わせ
公立藤田総合病院 健康管理センター

☎585-2121
外国人の住民基本台帳コードについて

「住民基本台帳法の一部を改正する法律」に基づき、外国人住民について平成25年7月8日から、外国人住民の方についても住民基本台帳の運用が開始されます。今回住民票コードが発番され、住民カードの交付を受けることができるようになります。

◆問い合わせ
住民生活課戸籍係
☎585-2115

しあわせ金婚夫婦を 表彰します

福島県老人クラブ連合会と福島民報社では、今年中に金婚式を迎える夫婦を表彰します。

▼該当する夫婦 昭和38年に結婚した夫婦及びそれ以前に結婚され届出をしていないために表彰を受けられない夫婦

▼受付期間 4月18日（木）～7月19日（金）まで
▼申込方法 国見町社会福祉協議会へ申し込んでください。
▼問い合わせ
国見町社会福祉協議会
☎585-3403

阿武隈川水防演習について

▼日時 5月26日（日）午前8時～12時
▼場所 福島市清明町・南町地先（阿武隈川支川荒川高水敷）
▼演習内容 一部 洪水対応訓練 二部 地震対応訓練

▼同時開始『防災・復興展』
①体験コーナー（降雨体験、地震体験、水防工法体験等）
②パネル展（阿武隈川の洪水・東日本大震災からの復興等）
③災害対策車輻展示
④その他（福島市物産展）
◆問い合わせ
国土交通省東北地方整備局 福島河川国道事務所
☎546-4331

すりかみ浄水場 一般公開のお知らせ

▼日時 6月8日（土）9日（日）午前10時～午後3時【受付時間】
▼場所 すりかみ浄水場
▼主な催し ①浄水場管理本館内の見学②ビデオ上映③摺上川ダム紹介コーナー④パネル展示コーナー⑤水道水試飲会⑥構成団体コーナー⑦おたのしみコーナー（水ヨーヨー、風船など）
⑧ペットボトル水『すりかみの水』をプレゼント
◆問い合わせ
福島地方水道用水供給事業

団総務課
☎541-4100

母子避難者等に対する 高速道路無料化について

原発事故による母子避難者等を対象とした無料措置の受付が始まりました。

▼実施期間 平成25年4月26日（金）～平成26年3月31日（月）
▼受付窓口 国見町役場 住民生活課 住民防災係
▼問い合わせ
住民生活課 住民防災係
☎585-2116

何でもお気軽にご相談ください。『町民相談室』

「どこの係に聞けば良いか分からない。」との声に答えるため、町民相談室において相談を一括して伺い、分かりやすく回答することとしています。是非ご利用ください。



問い合わせ 町民相談室
☎585-2160

今月の

納 税 軽自動車税（全期）

納期限は・・・

5月31日（金）

-お詫び-

4月号でお知らせしました次の記事について誤りがありました。お詫びして訂正いたします。
・22ページ地方自治の功績により叙勲された佐野正治さんの町内会【誤】第9、【正】第8町内会になります。

【障がい者相談】

・開催日 18日（火）
・場所 観月台文化センター 保健指導室
・時間 午前10時～午後4時
※障がい者に関する様々な相談を受付しますので、ぜひご利用ください。

6月の相談会

【心配ごと相談】

・開催日及び相談員
1日（土）八巻忠一さん（人権相談） 齊藤洋子さん
27日（木）阿部孝子さん 菊地忠良さん
・場所 観月台文化センター 第2和室
・時間 午前9時～正午

戸籍の窓口

3月21日～4月20日受付分

●誕生おめでとう●

鴨田 悠杜ちゃん（藤田光陽）
清敏さん 由未さん

高橋 陽菜花ちゃん（板橋南）
和也さん 利依さん

張 藝馨ちゃん（源宗山北）
帥さん 桂梅さん

●おくやみ申し上げます●

佐久間儀兵衛さん 82（第12）

鈴木 正さん 87（原町）

大槻 モトエさん 97（大坂）

高橋 妙子さん 81（本町）

後藤 忠一さん 81（高城）

佐久間ミヨ子さん 85（第1）

遠藤 喜市さん 94（鳥取）

穴戸 順平さん 90（宮町北）

小林 健さん 84（中部）

高橋 一夫さん 77（板橋）

小島 せい子さん 60（第12）

佐藤 忠良さん 78（第12）

後藤 欽七さん 83（太田川）

掲載を希望されない方は、届出の際にお申し出ください。

人口と世帯

平成25年 3月31日現在

人口 10,004人（△34）

男 4,817人（△14）

女 5,187人（△20）

世帯 3,333世帯（+1）

※広報くみにみでは住民基本台帳人口を掲載しています。

沢木 順 復興支援コンサートⅢ

◆日時 6月16日(日)
午後2時開演
(午後1時15分開場)

◆場所 観月台文化センター
体育館

◆入場料 無料(全席自由)
※上履きをご持参ください。

◆予定曲目
メモリー、見果てぬ夢、
愛せぬならば、星に願いを、オー・シャンゼリゼ、
愛の讃歌、あざみの歌、さくら貝の歌 他

◆特別出演 日舞若柳流 若柳会、国見フラクラブ

◆お問い合わせ
沢木順コンサート実行委員会
代表 阿部 ☎585-2648
観月台文化センター ☎585-2676



平成25年度町民ハイキング

鹿狼山(新地町)
6月9日(日)
宮城県境にある鹿狼山の山頂から太平洋と吾妻連峰を望む360°の大パノラマを楽しもう!

◆集合出発 観月台文化センター午前8時30分
◆帰着予定 午後5時
◆行程 登山口⇒(眺望コース)⇒鹿狼山山頂
⇒(樹海コース)⇒登山口⇒鹿狼の湯
◆募集人数 先着25名
※町内在住または在勤の健脚な方
◆参加料 お一人様1,500円程度(バス代など)
◆携行品 トッキングシューズ、帽子、手袋
昼食、飲み物、雨具、タオルなど
◆お申込み 5月19日(日)午前11時～
※お一人様2名まで。
参加料を添えて公民館窓口へ
【お問合せ】
生涯学習課文化スポーツ係 ☎585-2676

参加者募集

平成25年度町民講座
県民カレッジ連携講座

まくらのそうし 枕草子に親しむ会 ～千年経っても新しい～

◆日時 6月13日(木)・20日(木)・27日(木)
7月4日(木) 茶話会
毎回午後1時30分～午後3時

◆場所 観月台文化センター

◆講師 木村珪子氏(NHK学園講師)

◆内容 日本初の随筆「枕草子」から平安時代の宮廷生活や女性の感性に触れ、清少納言の歯に衣着せぬ表現を、講師がわかりやすく解説します。

◆対象 一般町民及び県北地方の住民

◆定員 25名程度

◆会費 400円(茶話会時茶菓子代)

◆申込み 5月31日(金)まで
生涯学習課社会教育係 ☎585-2676

地区集会施設の利用について

4月より、森江野町民センター及び国見東部高齢者等活性化センターの利用について下記のとおり変更になりましたのでお知らせします。

森江野町民センター

- ①森江野町民センター体育館は屋内遊び場となるため、森江野第2体育館(旧森江野小学校体育館)を利用願います。
 - ②旧森江野季節保育所で利用していた保育室を、「多目的ルーム」として開放しました。
 - ③利用申し込み及び鍵の管理は、屋内100遊び場オープンまでの間は「くにみ幼稚園」事務室にて対応いたします。
- ◎くにみ幼稚園 ☎585-2882 FAX 585-2858
- ◆申込み受付および鍵の受け渡し
8:15～16:45(土日祝日を除く)

東部高齢者等活性化センター

- ①旧大枝季節保育所で利用していた保育室を、「健康教室」として開放しました。
 - ②利用申し込み及び鍵の管理は、JA伊達みらい大枝支店で行います。
- ◎JA伊達みらい大枝支店
- ◆申込み受付および鍵の受け渡し
8:15～16:45(土日祝日を除く) 直接、支店窓口へお越しください。



神楽舞を奉納(言代の舞の様子)

太々神楽は、明治十五年に田村地方より伝わり、その後、一旦は途絶えたものの伝統を受け継いだ楽人達の思いと、小・中学生の育成により、見事に復活を遂げかつての演目を取り戻しています。

継承者不足や震災の影響により各地の民俗芸能が衰退しているなか、内谷春谷春日神社太々神楽保存会は、

伝統守り神楽奉納
内谷春日神社太々神楽
4月21日、季節外れの雪が舞い散る中、春日神社例大祭で町無形民俗文化財「内谷春日神社太々神楽」が保存会(佐藤清二会長)の皆さま

んにより奉納されました。保存会では、小・中学生を含む楽人らが日々練習を重ねてきました。当日は笛や太鼓の雅な演奏にあわせ、神楽舞十三座を披露し境内は多くの観客で賑わいました。

生涯学習 つうしん



国見町教育委員会生涯学習課
(観月台文化センター)
☎(585)2676 FAX(585)2707
E-mail shogai@town.kunimi.fukushima.jp
http://www.town.kunimi.fukushima.jp/kangetsudai/

行事のお知らせ

- <<5月>>
- 11日(土)少年仲間づくり教室「開講式」
みみずく「おはなし会」
- 15日(水)くにみ女性教室「開講式」
- 16日(木)ブックスタート
- 19日(日)町長杯スポーツ大会総合開会式
(軟式野球、テニス)
家庭の日
- 21日(火)子ども移動図書館(2年生)
- 23日(木)子ども移動図書館(1年生)
- 25日(日)町長杯スポーツ大会(グラウンドゴルフ)
国見つ子わんぱく広場「開所式」
- 26日(土)町長杯スポーツ大会
(ソフトボール、家庭バレーボール)
- 28日(火)阿津賀志学級「交通教室」
- 31日(金)成人学級「高子二十境散策」
- <<6月>>
- 3日(月)休館日
- 6日(木)くにみ女性教室
「移動学習—つるし雛見学」

FCT県政広報番組
「新生ふくしま～ふくしまからはじめよう～」
に太々神楽保存会の活動が取り上げられます!!是非ご覧ください
放映日時:5/11(土)夕方4:55～5:00

「おはなしの世界へようこそ」
4月13日、観月台文化センターで公民館と読み聞かせサークル「みみずく」の共催で『おはなし会』を開催しました。

今回は春、入園、入学をテーマに、ほのぼのするお話や面白い絵本の読み聞かせとあわせて、登場する動物や野菜の人形遊びや折り紙遊びもあり、初めは緊張気味だった子どもたちもお話の世界に夢中になっていました。

参加した親子から「また来たいです。」との感想が聞かれ、「みみずく」の皆さん、今後の活動への意欲に



互いのぬくもりを感じながら楽しむ親子

国史跡「阿津賀志山防塁」
第13次調査を開始!

調査期間
5月13日～6月中旬
※6月初旬に現地説明会を開催予定です。

調査箇所
大木戸字大橋地内

問い合わせ
生涯学習課社会教育係
☎5852676



まちのサークル

VOL20 オカリナを歌のように

オカリナサークル

プロフィール

- ・代表者 赤坂 齋
- ・活動日 毎月第2木曜日、第4木曜日
- ・主な活動場所 観月台文化センター、小坂農村センター
- ・会員数 10名
- ・会費 1,000円/月
- ・問い合わせ 赤坂 齋 ☎585-3696

みなさんはオカリナの音色を聴いたことがあるでしょうか。平成21年に国見町公民館主催のオカリナ教室がきっかけとなり、オカリナの演奏・音色を仲間と楽しもうと平成22年3月に「オカリナサークル」が結成されました。

当初は会員の仕事の都合で、昼・夜の部と別れての練習でしたが、別々の練習では統一がとれないとの理由で、現在は第2・第4木曜日の夜練習を行っています。オカリナの演奏向上をはかるため、月2回の練習のうち1回は白石市の遠藤

先生に指導を受けています。取材の際も、遠藤先生から「勇気をだして間違いを恐がらないで、みんなで楽しく、歌もオカリナも同じく歌うように吹きなさい。」と指導を受けられていました。会員の皆さんは、先生の指導を受け、笑顔で練習されていました。

昨年の活動は、いきいきサロンへ5回、飯館の方々が避難生活している仮設住宅へ2回、訪問演奏してたくさんの方々との親交を温められました。またJA祭りではおやしバンドと共演し、素敵な音色を奏でてくれました。

オカリナクラブ代表を務める赤坂齋さんは、「今後も、オカリナの演奏向上をめざす為、基本を忘れずに、いきいきサロンや各施設等での演奏する機会を多くとり、オカリナ演奏を通して人と人とのふれあいの場を大切にしていきたい。そして人前で楽しく演奏できるように日々の練習に励んでいます。」と話してくださいました。

是非みなさん、オカリナの美しい音色・魅力を体験してみてくださいいかがでしょうか。



▶滑り台遊び

小さな天才たち

国見小学校



佐藤 汰一 (4年)



村上 愛美 (4年)



佐藤 夏姫 (4年)



熊坂 瑛郁 (4年)



安藤 千紗 (4年)



石川 良翔 (4年)

あ と が き

今回広報担当になり、いろいろな場面 場所取材に行かせて頂く事が多くなりました。取材の度に感じるのが、屈託のない子供達の笑顔に敵うものはない。また、何気ない人の優しさに出会い心が「ほっとする」、そんな瞬間を広報で表現し、皆様に読んで頂けたらと思っています。今後皆様の所に取材にお邪魔すると思いますが、よろしくお願いたします。(N.K)